

# テレワークの国民運動について (テレワーク・デイ運動)

平成29年5月

経済産業省 商務情報政策局

# 2020年に向けたテレワーク国民運動プロジェクト（テレワーク・デイ）



- 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会では、国内外からたくさんの観光客等が集まり、首都圏の公共交通機関における混雑が予想される。**会期中のテレワーク活用が有効として、オリパラを契機にテレワーク普及をさらに後押しすること**としたい。（（例）17年1日、18年1週間、19年2週間、20年1ヶ月（オリパラ期間中））

※2012年ロンドン大会時にロンドン交通局及び市がテレワークを呼びかけ、市内企業の8割がテレワークを導入した経緯あり。

- 2020年に向けて国民運動を展開するため、**2017年よりテレワーク・デイを毎年実施。**
- 経産省、総務省が中心となり、関係府省、経済団体、首都圏自治体、交通機関等を巻き込んで実施。

- **2020年までの毎年、東京オリンピック開会式開催予定日（7月24日）を「テレワーク・デイ」と定め、企業等が一斉にテレワークを実施する日とする。**

- ・4月18日 閣僚懇談会にて、関係府省大臣（世耕大臣等）からご発言。
- ・4月18日 関係府省（内閣官房（内閣人事局）、総務、厚労、経産、国交）から同時発表。

呼び掛け：総務省、経産省、厚労省、国交省、内閣官房、内閣府、（一社）日本テレワーク協会

協力：テレワーク推進企業ネットワーク（※）、経済団体、テレワーク関係団体、東京都ほか首都圏自治体、働き方改革週間賛同企業 テレワーク推進フォーラム など

取組み例：① テレワーク導入に積極的な大企業が、**100人規模の一斉テレワーク（例：ワンフロアまるごとテレワーク）**を実施。

② テレワーク導入を検討する企業が、**7月24日に「お試しテレワーク」**を実施。

- 初年度の取組みとして、本年7月にイベントを実施。

・テレワーク・デイの国民運動化に向けた周知広報イベントを実施

・**国家公務員も率先してテレワークを実施**するほか、**賛同企業などが一斉にテレワークを実施し、公共交通（鉄道）の混雑状況の変化などを検証。**併せて、テレワーク実施企業における生産性や職員の満足度等の効果をアンケート調査。

※テレワーク推進企業ネットワーク：平成28年11月28日に、「総務省テレワーク先駆者百選」企業及び「厚生労働省 輝くテレワーク賞」受賞企業が参加し、自社の工夫やノウハウの紹介を通じて、これからテレワークを導入しようとする企業に、具体的アドバイスを伝える体制を立ち上げ。平成29年1月現在、64社が参加。



# オリパラ・ロンドン大会におけるテレワーク実施

- ・2012年オリパラ・ロンドン大会期間中に交通機関が大混雑し、ロンドン市内での通勤に支障が生じるとの予測から、**市交通局がテレワークによる通勤混雑回避を呼びかけ**。
- ・交通局のよびかけに、ロンドン商工会議所をはじめとする企業や市民が賛同。開催期間までに**ロンドン市内の企業の8割がテレワークを導入**。
- ・大会中のテレワーク勤務により、**B C P、生産性向上（※）、満足度向上、ワークライフバランス等の成果につながったとの報告あり**。

（※）ロンドンの約180企業のうち、約50社で生産性向上の効果ありとのアンケート結果

## 【五輪大会期間中の通勤時間の交通混雑予測】

～大会期間中、朝（7時～9時30分）と夕方（15時～21時30分）に混雑ピーク（地下鉄に乗るまで30分以上待つ必要）

## 【市交通局によるテレワーク実施の呼びかけ】

～大会期間にあわせ、**通常の職場以外での勤務や時差出勤などの方策**や年休の取得などを可能にするよう、企業に呼びかけ

Figure 4: AM and PM peaks of London Bridge Station



Source: Get Ahead of the Games, London 2012

### Get Ahead of the Games promoted travellers to:

- Reduce
- Re-mode
- Re-time
- Re-route



- Businesses were engaged through Travel Advice for Business to facilitate changes to working patterns so that employees could:
  - Work away from their normal workplaces
  - Take annual leave
  - Change the time of their journeys
  - Delay business journeys or use video or teleconferencing

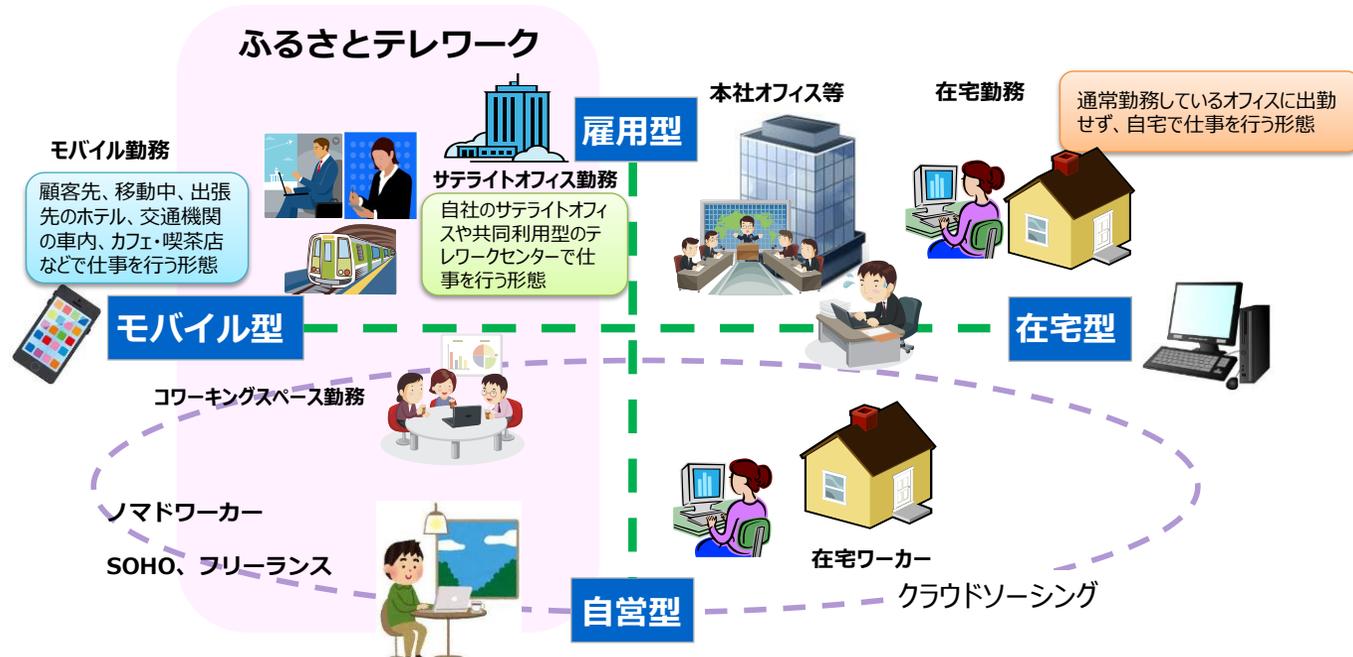
- The Active Travel Programme aimed to promote walking and cycling through communications and improved infrastructure.



# テレワークとは、

## テレワークの形態分類

- テレ (tele : 離れた) 、ワーク (work : 仕事)
- ITを活用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方



## テレワークの期待の広がり

- テレワークの働き方形態の特徴から、企業価値向上、生産性、地域活性化、BCP等、有効な手段として期待されている。

企業の価値向上

ビジネスの生産性向上

自由な働き方による  
多様な人材の活躍

ワーク・ライフ・バランス

地域の活性化

大規模災害時の  
企業の事業継続